

別表（第14条関係）

図面の種類	明示すべき事項	備考
位置図	方位、道路及び目標となる地物	
地形図	方位及び土地の境界線	等高線は、2メートルの標高差を示すものとする。
土地の平面図	方位及び土地の境界線並びに切土又は盛土をする土地の部分、がけ（切土又は盛土とする土地の部分に生ずるものに限る。以下同じ。）、よう壁（切土又は盛土をする土地の部分に生ずるものに限る。以下同じ。）及び排水施設（切土又は盛土をする土地の部分に設置するものに限る。以下同じ。）の位置	断面図を作成した箇所に断面図と照合できるように記号を付すること。
土地の断面図	切土又は盛土をする前後の地盤面	高低差の著しい箇所について作成すること。
排水施設の平面図	排水施設の位置、種類、材料、形状、内のり寸法、こう配及び水の流れの方向並びに吐口の位置及び放流先の名称	
がけの断面図	がけの高さ、こう配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ）、切土又は盛土する前の地盤面並びにがけの保護の方法	よう壁でおおわれるがけ面については、土質に関する事項は示すことを要しない。
よう壁の断面図	よう壁の寸法及びこう配、よう壁の材料の種類及び寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水管の位置及び寸法、よう壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質並びに基礎ぐいの位置、材料及び寸法	2メートル以上は、安定計算書を添付すること。
よう壁の背面図	よう壁の高さ、水抜穴の位置、材料及び内径並びに透水層の位置及び寸法	
求積図	施行区域の面積 切土又は盛土をする土地の面積	
字限図	方位、施行区域の境界（朱書） 施行区域及び周辺の市名、地番	